

第3次中期計画(5か年)

令和5年度(2023年度)～令和9年度(2027年度)



公益社団法人
吹田市シルバー人材センター

目 次

第3次中期計画の策定にあたって	2
-----------------------	---

I. 計画の概要

1. 計画策定の趣旨	3
2. 計画期間	3
3. 計画の柱（基本目標）	3

II. 基本目標と基本計画

1. 会員数の拡大	4～5
2. 就業機会の拡大	6～9
3. 普及啓発活動の推進	10
4. 事業運営・体制の強化	11
5. 安全・適正就業の徹底	12
6. 地域貢献	13

III. 参考資料	14～16
-----------------	-------

第3次中期計画の策定にあたって

皆さまには、日頃より吹田市シルバー人材センターの事業運営に多大なるご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

令和5年3月をもちまして第2次中期計画（5年間）が終了いたしました。時代は新たに「平成」から「令和」に代わりましたが、現在、新型コロナウイルス感染拡大やウクライナ情勢等、日本経済の先行きは不透明な状況であります。特に、新型コロナウイルス感染拡大は、シルバー人材センター事業にも大きな影響を与えました。令和2年度には感染拡大により、外出自粛をとまなう緊急事態宣言が数度にわたり発出され、社会経済活動の停滞により契約金額や会員数も大きく減少する事態となりました。

このような中、シルバー人材センターは、高齢者が地域社会の担い手として活躍できる場を提供するという社会的要請の一翼を担いつつ、会員が生きがいを持って活動するため、豊富な知識と経験を活かせる仕事を開拓し、これまで以上に働く意欲のある高齢者の受け皿となれるよう、そのニーズに応えた事業展開を図っていく必要があります。

そのため当センターでは、第2次中期計画（平成30年度～令和4年度）の終了を受け、新たに第3次中期計画（令和5年度～令和9年度）を策定いたしました。これまでの実績や社会情勢の変化、さらには組織の中核を担う会員の意見等を踏まえ、当センターのこれから5年間の道標となる6つの基本方針と、これに基づく取り組むべき施策を定めたものです。

今後はこの計画を5年間の指針として、“みんなの笑顔のために”魅力ある吹田市シルバー人材センターを目指し、事業運営に取り組んでまいります。基本目標の達成を目指し、会員・役員・職員が一丸となって、地域社会に貢献できるよう着実に事業を推進し、自主・自立・共働・共助の基本理念のもと、健康で生きがいのある生活と地域社会の活性化に貢献するセンターの確立に努めてまいりますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

結びに、本計画の策定にあたり、中期計画策定委員会の皆様のご意見やご提言いただきましたことに、心から感謝申し上げます。

令和5年(2023年)4月

公益社団法人吹田市シルバー人材センター

理事長 青木 博久

I 計画の概要



1. 計画策定の趣旨

シルバー人材センターは、高齢者が健康で意欲と能力のある限り、年齢にかかわらず働き続けることができる「生涯現役社会」を実現し、高齢者自身が地域社会の支え手として活躍することを目的としています。

この計画は、吹田市シルバー人材センターにとって、今後の事業運営の基本方針であり、これまでの事業計画の実践と成果の上に立ってシルバー人材センター事業をさらに発展させるため、取り組む課題を共有して目標を定めました。

2. 計画期間

令和5年度（2023年度） から 令和9年度（2027年度） の 5年間

3. 計画の柱（基本目標）

本計画策定にあたり、次の項目を基本目標に掲げました。

会員数の拡大

就業機会の拡大

普及啓発活動の推進

事業運営・体制の強化

安全・適正就業の徹底

地域貢献

Ⅱ 基本目標と基本計画



1. 会員数の拡大

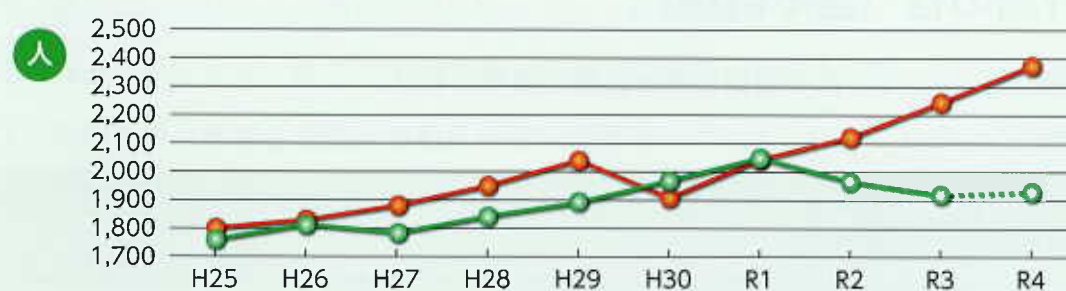
■ 現状と課題

第1次中期計画初年度の平成25年度以降、会員数は順調に増加し、令和元年度には2,050人に達しました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、令和2年度から令和3年度にかけて減少に転じ、令和4年度においても減少したままの水準で推移する見込みです。

新型コロナウイルスは依然として高齢者の感染後の重症化リスクが高く、引き続き十分な警戒が必要とされるものの、ワクチンの普及や感染防止対策の浸透により、社会全体として感染防止と社会経済活動の両立が進められています。

当センターといたしましては、新しい生活様式を踏まえて適切な感染防止対策を講じつつ、新規会員の入会機会を広げ、着実に会員数を増やす取組みが求められます。

《会員数の推移》



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
● 中期計画	1,800	1,830	1,880	1,950	2,040	1,907	2,043	2,122	2,245	2,375
● 実績	1,760	1,812	1,784	1,842	1,894	1,969	2,050	1,966	1,921	1,930
達成率	97.8%	99.0%	94.9%	94.5%	92.8%	103.3%	100.3%	92.6%	85.6%	81.3%

※ 令和4年度の実績及び達成率は見込になります。

《粗入会率の状況》

項目	H29	H30	R1	R2	R3	R4 (見込)	第2次計画後の 増減(見込)
会員数(人)	1,894	1,969	2,050	1,966	1,921	1,930	36
粗入会率(%)	1.80	1.85	1.91	1.82	1.76	1.76	△0.04
吹田市60歳以上人口(人)	105,466	106,375	107,131	108,043	109,033	-	

※ 粗入会率 = $\frac{\text{会員数}}{\text{吹田市の60歳以上人口}}$

■ 基本計画

(1) 入会促進

市民に広くシルバー人材センターの周知を図り、さらに事業内容の理解を向上させる取組みを行い、入会促進を図ってまいります。

(2) 適切な就業提供と未就業者対策の実施

会員と発注者、双方に喜んでいただけるような就業提供に努めてまいります。また、未就業者に向けて、就業情報の提供や就業相談会を催し、就業機会の提供を図ってまいります。

(3) 社会参加活動の提供

入会后、身体の衰え等により就業を希望しない会員も参加できる各種イベントを実施し、また同好会と連携するなど、高年齢者の社会参加活動の場を提供してまいります。

(4) センターの魅力度向上

就業機会の確保・提供に加え、高年齢者に興味のある講習やセミナーを開催するなど、会員に喜んでいただけるような事業運営を進めてまいります。

■ 数値目標

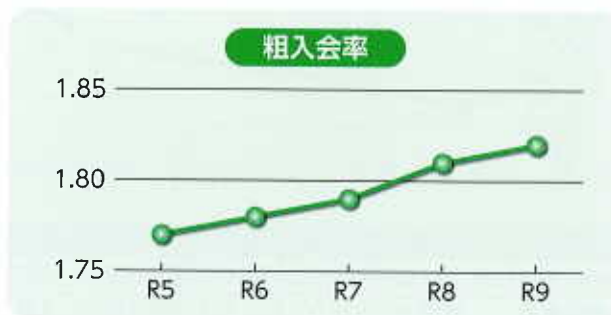
会員数
2,080人



項目	R4(見込)	R5	R6	R7	R8	R9
会員数(人)	1,930	1,960	1,990	2,020	2,050	2,080
男性	1,360	1,380	1,400	1,420	1,440	1,460
女性	570	580	590	600	610	620

※会員数は、年度末の登録者数とします。

粗入会率
1.82%



項目	R4(見込)	R5	R6	R7	R8	R9
粗入会率(%)	1.76	1.77	1.78	1.79	1.81	1.82

2. 就業機会の拡大

■ 現状と課題

令和3年度実績は、契約件数2,863件、契約金額10億8438万円、就業実人員1,794人、就業率93.4%となりました。

契約件数は、平成24年度をピークに減少が続いており、特に個人家庭からの受注件数が減少傾向にあります。これは、除草・剪定といった職種において、入会者の高齢化や当該作業を希望する会員の減少からくる供給不足によるため、お客様からの期待に応えられる人員体制の確保が課題と言えます。

契約金額と就業実人員は、増加傾向にあり、堅実に推移しています。

就業率は、受託事業と派遣事業を合わせた平成30年度から令和3年度までの平均は93.0%で、高い水準を保っています。

《契約件数の推移》



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
中期計画	4,330	4,360	4,390	4,420	4,450	3,656	3,742	3,828	3,914	4,000
実績	4,077	4,015	3,707	3,322	3,325	3,487	3,301	2,909	2,863	2,800
達成率	94.2%	92.1%	84.4%	75.2%	74.7%	95.4%	88.2%	76.0%	73.1%	70.0%

※令和4年度の実績及び達成率は見込になります。

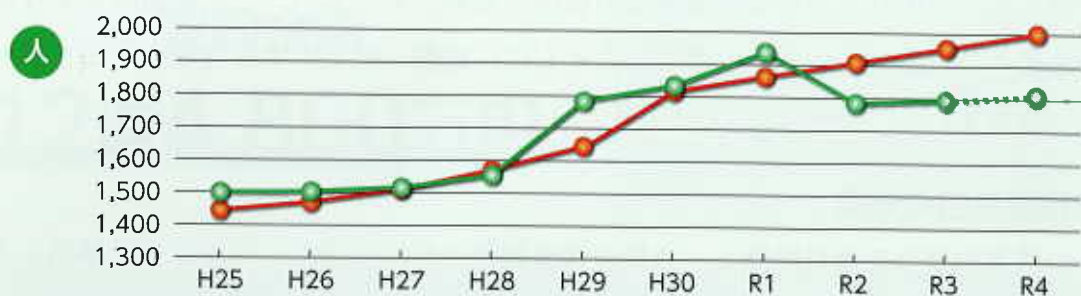
《契約金額の推移》



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
中期計画	844,000	802,000	798,000	804,000	811,000	1,082,000	1,094,000	1,106,000	1,118,000	1,130,000
実績	834,837	876,005	903,563	930,024	951,548	1,070,262	1,133,890	1,104,062	1,084,383	1,103,000
達成率	98.9%	109.2%	113.2%	115.7%	117.3%	98.9%	103.6%	99.8%	97.0%	97.6%

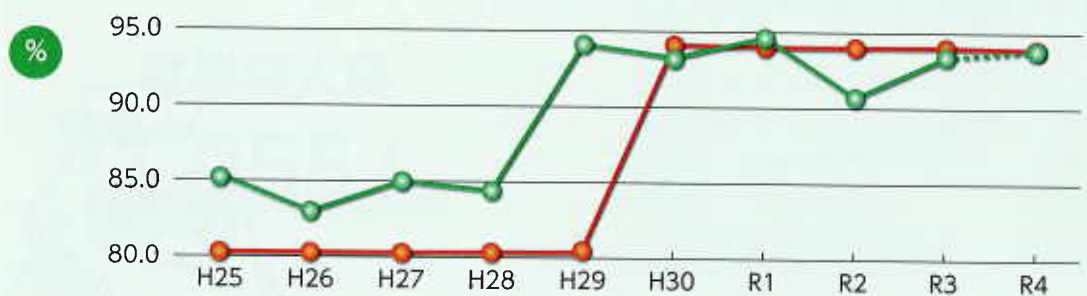
※令和4年度の実績及び達成率は見込になります。

《就業実人員の推移》



※令和4年度の実績及び達成率は見込になります。

《就業率の推移》



※令和4年度の実績及び達成率は見込になります。

■ 基本計画

(1) 企業及び一般家庭の受注拡大

屋内外の軽作業を中心に民間の受託事業及び労働者派遣事業に注力し、受注の拡大に努めてまいります。

(2) 事業所等訪問

就業機会拡大推進員等の訪問活動により、既存の発注者の満足度向上を図り、追加受注獲得に重点的に取り組んでまいります。

(3) 独自事業の推進

パソコン教室及び手芸品製作・販売を引き続き推進してまいります。

(4) ワークシェアリング

会員の希望と能力に応じた公平な就業機会の提供のため、ホームページや事務局だよりを通じ、全ての会員への就業情報の開示に努めるとともに、複数人就業による仕事の分かち合いを推進してまいります。

(5) 就業相談窓口の充実

希望者への就業相談会を毎月開催し、会員の希望職種と受注状況のミスマッチを解消することにより、就業機会の提供に努めてまいります。

(6) 技能講習会の実施

技能講習会を開催し、会員の知識・技能向上を図り、就業機会の拡大を図ります。

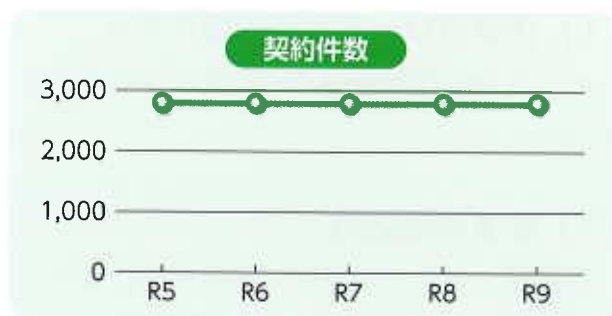
(7) 80歳就業の確保

年齢的に体力が劣ってきた80歳以上の会員が安心して就業できるよう、仕事内容や就業時間などに配慮した就業機会の確保に努めてまいります。



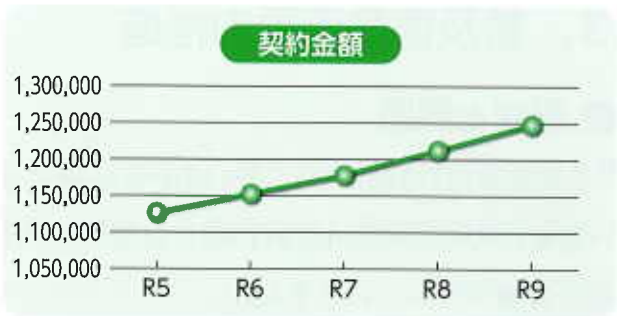
■ 数値目標

契約件数
2,800件



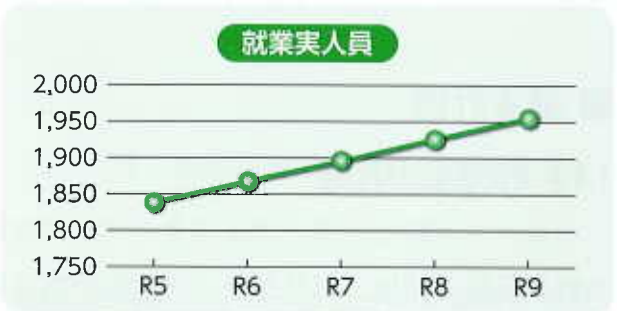
項目	契約形態区分	R4(見込)	R5	R6	R7	R8	R9
契約件数(件)	受託	2,620	2,615	2,610	2,605	2,600	2,595
	派遣	180	185	190	195	200	205
	合計	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800

契約金額
12億4,800万円



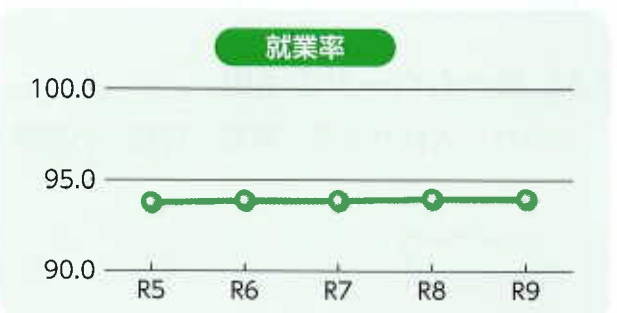
項目	契約形態及び公民区分	R4(見込)	R5	R6	R7	R8	R9
契約金額(千円)	受託 公共	624,215	639,280	656,965	670,065	691,025	712,640
	受託 民間	328,785	336,720	346,035	352,935	363,975	375,360
	小計	953,000	976,000	1,003,000	1,023,000	1,055,000	1,088,000
	派遣 公民	150,000	152,000	154,000	156,000	158,000	160,000
	合計	1,103,000	1,128,000	1,157,000	1,179,000	1,213,000	1,248,000

就業実人員
1,955人



項目	契約形態区分	R4(見込)	R5	R6	R7	R8	R9
就業実人員(人)	受託	1,550	1,567	1,584	1,601	1,618	1,635
	派遣	260	272	284	296	308	320
	合計	1,810	1,839	1,868	1,897	1,926	1,955

就業率
94%



項目	契約形態区分	R4(見込)	R5	R6	R7	R8	R9
就業率(%)	受託	80.3	79.9	79.6	79.3	78.9	78.6
	派遣	13.5	13.9	14.3	14.7	15.0	15.4
	合計	93.8	93.8	93.9	93.9	94.0	94.0

※ 就業率 = $\frac{\text{就業実人員}}{\text{会員数}}$

3. 普及啓発活動の推進

■ 現状と課題

2020年1月に国内で初めて感染者が報じられて以降、新型コロナウイルス感染症は拡大の一途をたどり、令和4年9月9日には日本国内の累計感染者数が二千万人を超え、今のところ終息の目途がついておりません。

このような状況下、感染拡大防止のため、会員作品展や吹田産業フェアへの出店、大シ協北部ブロックシルバー人材センターフェスティバルの開催が中止となり、十分な啓発活動を実施することができませんでした。

一方、センターボランティア活動については、これまでの大人数集中型から、少人数で分散する方法に変更し、市内の駅前を清掃するなどし、継続して取り組んで参りました。

その他、公共施設へのリーフレット設置、吹田市役所窓口封筒の広告、図書館レシート広告、事業用車両のマグネット広告を実施し、センター事業の普及啓発を進めて参りました。

■ 基本計画

(1) PR活動の推進

シルバー人材センターフェスティバル（北部ブロック合同）、吹田産業フェア等への出展や会員作品展の開催、ボランティア活動の実施等により、センター事業について広く市民の皆様に周知を図ってまいります。

(2) 広告宣伝の拡充

ポスター等について、センターのイメージアップを図る内容に見直し、これまで実施してきた公共施設へのリーフレット設置、チラシ配布、新聞折り込みなどに加え、あらゆる広告媒体を検討し、効果的な宣伝活動を実施してまいります。

(3) ホームページの活用

シルバー人材センター事業の内容や活動情報を積極的に掲載してまいります。



4. 事業運営・体制の強化

■ 現状と課題

当センターの事業運営は会員主体を基本としており、会員から選任された役員が理事会を構成しています。また、当該役員からなる総務・事業・企画の三部会の他、各種委員会を必要に応じて開催して事業を進めています。

事業運営にあたっては関係法令を遵守し、行政機関からの立入検査や定期指導のもと適正な運営に努めています。

また、財務の健全性を保つため、事業の効率化等により経費削減に努める一方、センターの自主財源を確保しつつ、国と吹田市からの支援を引き続き要請して参ります。

今後、吹田市をはじめとする各関係団体との会議へ積極的に参加し、関係団体とさらに連携を深めることにより、地域社会におけるシルバー人材センターの役割を果たす必要があります。

■ 基本計画

(1) 会員主体の組織運営

「自主・自立・共働・共助」の基本理念の下、会員主体の組織運営に努めてまいります。

(2) 公益法人としての適正運営

公益法人としての社会的役割と責務を果たし、関係法令を遵守し、適正な法人運営に努めてまいります。

(3) 運営財源の確保

センターの自主財源である、事務費収入及び派遣手数料を確保してまいります。

また、運営や事業推進に必要な国・市補助金を引き続き要請して確保に努めてまいります。

(4) 吹田市の施策等との連携

センターが実施する吹田市内高年齢者の雇用確保を通じた生きがいづくりや、その労働力による地域貢献は、吹田市の福祉施策等と密接に関連しています。

吹田市をはじめとする各関係団体との連携を図り、地域社会におけるシルバー人材センターの役割を果たしてまいります。

(5) 事務局体制の強化

研修制度を見直すなど、職員の資質向上に努め、事業目標の実現に向けて、実行力ある組織体制を確保してまいります。



5. 安全・適正就業の徹底

■ 現状と課題

ここ5年間の事故発生件数は減少傾向にあるものの、令和3年度は9件の事故が発生しました。そのうち、転倒・転落事故が6件で、全体の67%を占めており、また、9件のうち2件が重傷事故となっています。

センターでは、安全対策委員会において安全就業計画を策定し、現場パトロールや安全就業についてのお知らせで安全意識を向上させるなどし、傷害事故ゼロを目標に努めて参りましたが、未だその達成には至っておりません。

引き続き、安全講習の実施や危険予知訓練（KYT）により会員の安全意識の向上を図るとともに、現場パトロールを強化するなどし、傷害事故ゼロに努めて参ります。

■ 基本計画

（1）安全意識の啓発

安全就業月間及び交通安全月間の設定や、安全就業パトロールの実施により会員の安全意識向上に取り組んでまいります。

（2）安全対策の周知徹底

これまでの事故事例の分析と原因究明により、再発防止策の策定と会員への周知徹底に継続して取り組むとともに、交通安全講習の実施や危険予知訓練（KYT）を定着させるなどして事故ゼロを目指してまいります。

（3）会員の健康管理の意識向上

会員の健康寿命の増進を目的に、健康診断の奨励、流行病等への注意喚起及び健康体操教室の開催などを行ってまいります。

（4）適正就業の徹底

関係法令及び適正就業ガイドラインを遵守し、適正就業委員会のもと、会員一人当たりの就業時間や就業形態（請負・派遣など）の適正化を徹底してまいります。



6. 地域貢献

■ 現状と課題

健康で意欲と能力がある限り年齢にかかわらず働くことができる「生涯現役社会」の実現に向け、地域の日常生活に密着した就業機会を確保・提供するシルバー人材センター事業は、高年齢者の生きがいの充実や健康の維持・増進に貢献しています。

また、少子高齢化が急速に進展するなか、民間事業所における人手不足問題の解消や、現役世代をサポートして企業活動の活性化につなげるよう貢献しています。

■ 基本計画

持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みとして、高年齢者に就労と社会参加の場を提供することにより、生きがいの充実や健康寿命の増進、後期高齢者のフレイル（健康寿命の終焉、要支援・要介護の一手手前の状態）の改善・予防対策に貢献してまいります。

また、女性の社会参加を促進させたジェンダー平等の実現や、地域ニーズに対応した労働力を提供することにより、地域経済の活性化に寄与し、住み続けられるまちづくりに貢献してまいります。



Ⅲ 参考資料



1. 第2次中期計画の経過

[期間：平成30年度(2018年度)～令和4年度(2022年度)]

項 目		H30	R1	R2	R3	R4	
会員数(人)		目標値	1,907	2,043	2,122	2,245	2,375
		実績値	1,969	2,050	1,966	1,921	1,930
		差 異	62	7	-156	-324	-445
		達成率	103.3%	100.3%	92.6%	85.6%	81.3%
粗入会率(%)		目標値	1.84	1.88	1.92	1.96	2.00
		実績値	1.85	1.91	1.82	1.76	1.76
		差 異	0.01	0.03	-0.10	-0.20	-0.24
		達成率	100.5%	101.6%	94.8%	89.8%	88.0%
契約件数(件)		目標値	3,656	3,742	3,828	3,914	4,000
		実績値	3,487	3,301	2,909	2,863	2,800
		差 異	-169	-441	-919	-1,051	-1,200
		達成率	95.4%	88.2%	76.0%	73.1%	70.0%
契約金額(千円)	受託事業 (公共)	目標値	605,000	610,000	615,000	620,000	625,000
		実績値	586,828	616,327	603,292	608,937	624,215
		差 異	-18,172	6,327	-11,708	-11,063	-785
		達成率	97.0%	101.0%	98.1%	98.2%	99.9%
	受託事業 (民間)	目標値	375,000	380,000	385,000	390,000	395,000
		実績値	351,118	361,979	322,470	320,231	328,785
		差 異	-23,882	-18,021	-62,530	-69,769	-66,215
		達成率	93.6%	95.3%	83.8%	82.1%	83.2%
	派遣事業	目標値	102,000	104,000	106,000	108,000	110,000
		実績値	132,316	155,584	178,300	155,215	150,000
		差 異	30,316	51,584	72,300	47,215	40,000
		達成率	129.7%	149.6%	168.2%	143.7%	136.4%
	合計	目標値	1,082,000	1,094,000	1,106,000	1,118,000	1,130,000
		実績値	1,070,262	1,133,890	1,104,062	1,084,383	1,103,000
		差 異	-11,738	39,890	-1,938	-33,617	-27,000
		達成率	98.9%	103.6%	99.8%	97.0%	97.6%
就業実人員(人)		目標値	1,816	1,862	1,908	1,954	2,000
		実績値	1,834	1,938	1,784	1,794	1,810
		差 異	18	76	-124	-160	-190
		達成率	101.0%	104.1%	93.5%	91.8%	90.5%
就業率(%)		目標値	94.1	94.0	94.0	94.0	93.9
		実績値	93.2	94.6	90.7	93.4	93.8
		差 異	-0.9	0.6	-3.3	-0.6	-0.1
		達成率	99.0%	100.6%	96.5%	99.4%	99.9%

※ 令和4年度実績は見込みになります。

達成

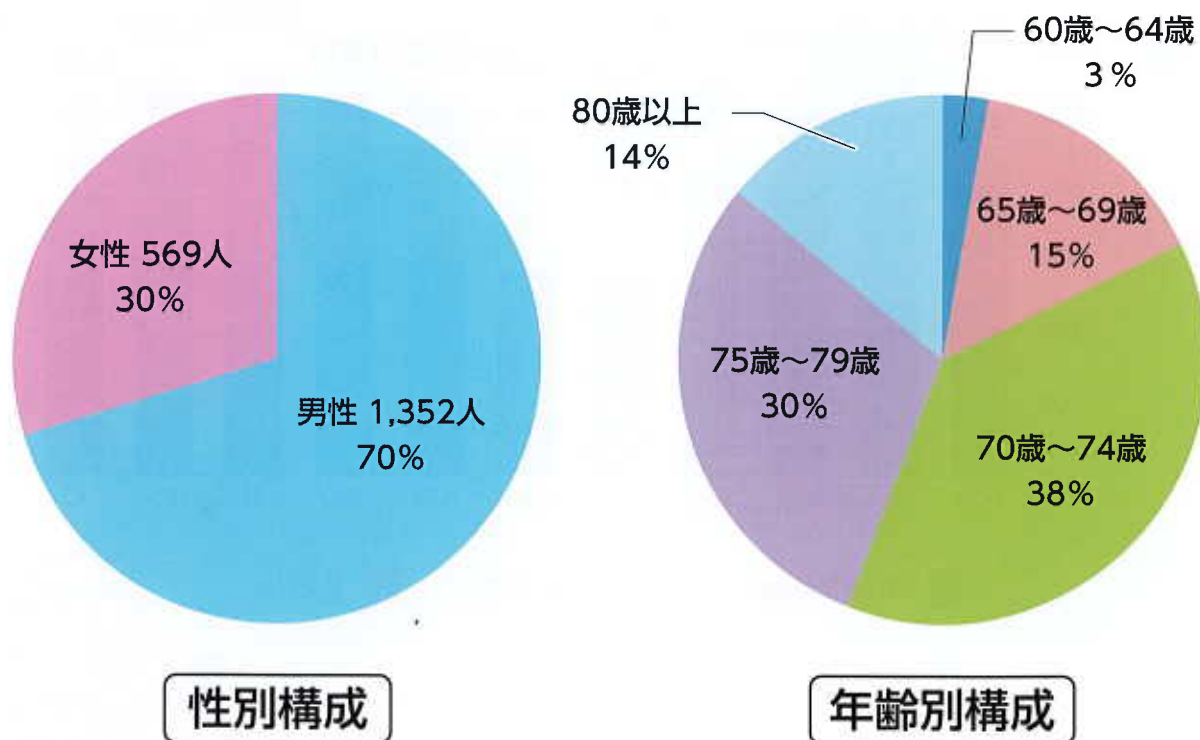
未達成

2. 事業実績等

(1) 会員数と就業実人員



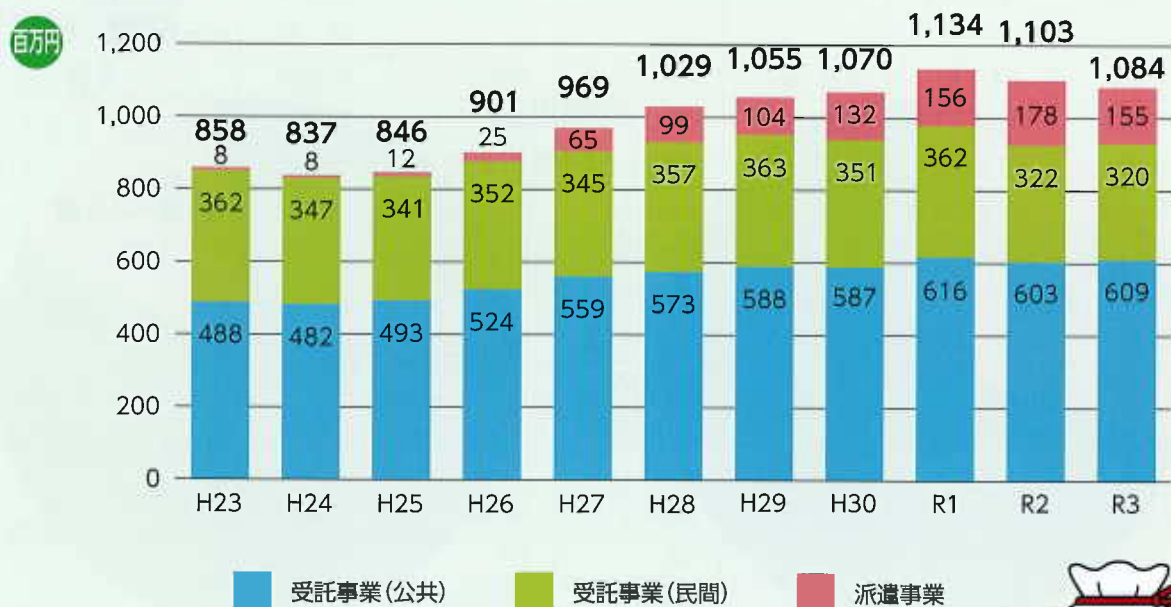
(2) 会員の性別及び年齢別構成（令和3年度末時点）



(3) 契約件数



(4) 契約金額





シルバー人材センター
(愛称 生き活きセンター)



公益社団法人
吹田市シルバー人材センター

〒565-0843

大阪府吹田市千里山松が丘26番23号

TEL : 06-6369-3300 FAX : 06-6369-3030

E-mail : suitasc@sutv.zaq.ne.jp

URL : <http://webc.sjc.ne.jp/suitasc/>